

## 防災意識を高めよう

第7期少年消防クラブ結団式

六月十九日、白根地域消防本部で少年消防クラブ結団式が行われました。同クラブは、防災意識や助け合いの精神を養うことを目的として、平成六年に結成。小林小学校、大通小学校、白根小学校など管内の小学校八校の小学五年生百六十人が、結団式に出席しました。式では、各校の代表者に斎藤儀一消防長からクラブ員証が授与された後、クラブ員全員で誓いの言葉を復唱しました。クラブ員たちは、夏休み期間中に一日消防士体験や実技研修、県消防防災航空隊の視察などを行います。



## 花と緑の中を歩く

カルチャーセンター  
ウォーキング教室

七月二日、新津市の花と遺跡のふさと公園で、ウォーキング教室が



行われました。これは、カルチャーセンターがスポーツ教室の一環として六月から行っているもので、今回が二回目。四十人が参加しました。歩くコースは園内一周。参加者は、八幡山遺跡で竪穴式住居などの縄文文化に触れたり、花や木々に囲まれた園内の景色を眺めたりしながら、ウォーキングを楽しんでいました。ある参加者は「とても楽しいウォーキングでした。また参加したいです」と話してくれました。なお、このウォーキング教室は、九月、十月にも一回ずつ行われます。

## 校舎いっぱいに広がる歓声

根岸小学校  
お祭りランド

六月二十九日、根岸小学校（野村邦夫校長）で「根岸お祭りランド」が行われました。これは、同校の児童たちがアイデアや工夫を凝らし、協力しあって手づくりの祭りを企画・運営するもので、今年で六回目を迎えました。

祭りのオープニングには、一・二年生のみこしが体育館を元気に練り歩きました。続いて三年生以上のクラスによる、お化け屋敷、劇場、迷路などの出店が、体育館や教室にオープン。子どもたちの歓声が、校舎いっぱいに響きわたっていました。

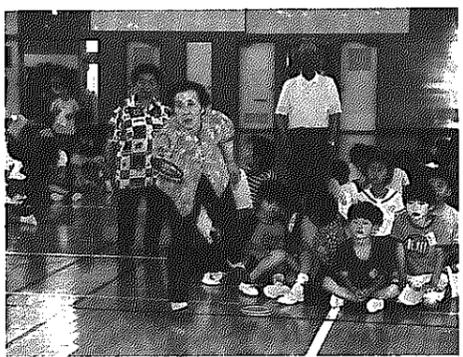


## お年寄りは輪投げの名人

大郷・鷲巻地区公民館  
お年寄り小学生の交流会

六月二十七日、大郷・鷲巻地区のお年寄りたちが、大郷小学校（茨木浩校長）の体育館で、同校の一・二年生と輪投げ大会を行い交流を図りました。これは、両地区の公民館が主催したもので、児童九十人とお年寄り三十人が参加しました。

輪投げの距離は約四メートル。子どもたちには、なかなかうまく投げることができません。お年寄りたちが輪を掛けるたびに「じいちゃん、すこいねー」「ばあちゃん、上手だねー」と子どもたちは感激し、大きな拍手が湧き上がっていました。



## まちの話題

### 手作りおやつ、召し上がれ

子育てふれあい教室

入園前の子どもとそのお母さんたちと交流を持ってもらおうと、保健福祉課、大郷・鷲巻・根岸・大通地区公民館、大通地区保健会では、「子育てふれあい教室」を開催しています。これは、六月から十月までの間に、毎回内容の違う教室が十回行われるもので、二十七組の親子が参加しています。六月二十七日、四回目の教室では、お母さんたちがおやつの手作りに挑戦。おいしく出来上がった「カボチャ団子」など三種のおやつを、子どもたちと一緒に試食しました。



### 親子で凧作り

小林地区公民館  
ジュニア凧工房

六月二十四日、しろね大凧と歴史の館で、一回目の「ジュニア凧工房」が行われました。これは、小林小学校の児童とその保護者を対象に「学校が休みの日に親子で凧作りを楽しんでもらおう」との目的で、四回にわたって行われるものです。



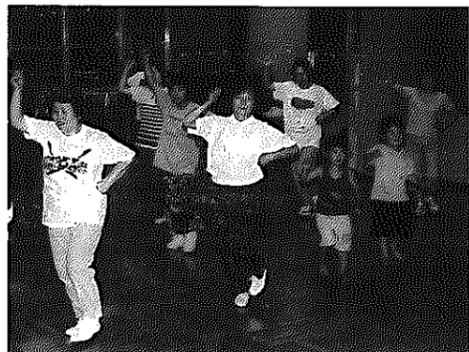
この日作った凧は、縦六十五、横五センチメートルほどの大きなもの。参加した親子二十二人は、協力して凧を作り、色も一生懸命塗っていました。出来上がった凧は、風洞実験室で試し揚げ。上手に出来た凧に、みんな満足そうでした。

### レクダンスでさわやかな汗

大郷地域  
健康づくり教室

七月四日、大郷地域生活センターで「健康づくり教室」が行われました。これは、だれでも気軽にできるレクリエーションダンスで健康づくりを図ろうと、大郷地区公民館と保健会が開催したもので、同地区の主婦十五人が参加しました。

講師の笠原裕子先生は「すぐに覚えられるので、楽しく体を動かしてください」と、ポピュラー音楽に合わせて創られたダンスを笑顔で指導します。ある参加者は「さわやかな汗を流すことができて、とても気持ちいいです」と話してくれました。



### 町をきれいにパトロール

白根市環境衛生  
協会 白根支部

きれいで住みやすいまちづくりを目指して、六月十二日、白根市環境衛生協会白根支部（黒部里海支部長）が、環境パトロールを行いました。

この日参加した会員十九人は、三つの作業班に分かれて、白根地区の中ノ川川堤防や白根学習館周辺、白根小学校の通学路となっている都市下水路をパトロール。空き缶のポイ捨てが多い場所や、犬の散歩コースとなっている道路付近に「ポイ捨て禁止」「犬のふんは持ち帰ろう」と書かれた立て札を設置したり、既存の立て札の点検をしたりしました。



## TOPICS